

非政治的なあまりに非政治的な

獄中・自己の像と他者の像

—— 片桐の遺稿 ——

沢田 71年11月の沖繩闘争以来、毎朝新聞の「獄中」欄に、現在もなお、片桐の遺稿が掲載されている。これは、片桐の遺稿が、沖繩闘争の歴史の中で、重要な位置を占めていることを示している。片桐の遺稿は、単なる自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。

71・11・19新宿行動以後

この頃、片桐は、新宿行動以後の状況を、自己の像と他者の像の対比を通じて描いている。自己の像は、単なる自己の像ではなく、他者の像を通じて描かれている。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。

獄中・平衡感覚の喪失

—— 片桐の遺稿 ——

獄中の片桐は、平衡感覚を失っている。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。

獄中の片桐は、平衡感覚を失っている。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。

獄中・個の葛藤と統一公判

—— 片桐の遺稿 ——

獄中の片桐は、個の葛藤と統一公判の対比を通じて描いている。自己の像は、単なる自己の像ではなく、他者の像を通じて描かれている。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。

沖繩斗争での経験は放たれたか

—— 片桐の遺稿 ——

沖繩斗争での経験は放たれたか。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。

11・19闘争被告

片桐 徹

沢田 俊一

田中 英明

東 精作

沖繩斗争での経験は放たれたか

この頃、片桐は、新宿行動以後の状況を、自己の像と他者の像の対比を通じて描いている。自己の像は、単なる自己の像ではなく、他者の像を通じて描かれている。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。

この頃、片桐は、新宿行動以後の状況を、自己の像と他者の像の対比を通じて描いている。自己の像は、単なる自己の像ではなく、他者の像を通じて描かれている。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。それは、片桐が、自己の像を描くだけでなく、他者の像を描くという点で、非常に興味深い。

公判を遂げる前の獄中の生活
公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。

公判を遂げる前の獄中の生活
公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。

獄中・観念の居場所

—— 藤田トシ子

公判を遂げる前の獄中の生活
公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。

公判を遂げる前の獄中の生活
公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。

公判を遂げる前の獄中の生活
公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。

公判を遂げる前の獄中の生活
公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。

公判を遂げる前の獄中の生活
公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。

公判を遂げる前の獄中の生活
公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。公判の日は、命を賭して争うことになる。

